

令和4年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	55	学校名	相良高等学校	記載者	油上 智
------	----	-----	--------	-----	------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	高校生としての自覚を持って自律した生活習慣を確立し、他者の心情や立場を尊重することのできる豊かな人間性を持った生徒を育成する。	挨拶、服装、言葉遣い、時間を意識して生活する生徒80%以上 遅刻者1日2人以下	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 基本的なことであるので、引き続き指導をお願いします。 意識は高まっていると感じる。 自転車通学の生徒と遭遇する機会があるが、自分から挨拶をしてくれることもあり、すがすがしい気持ちになる。
		いじめアンケートを年3回、個人面談年3回・保護者面談年1回実施、いじめに関連する校内研修を実施	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる体制である。小さなトラブルはあるが大きくなるのが大事。トラブルをもみ消さず必要な体験となるよう介入していると思う。 日常あるいは定期的になアンケートで未然に対処できている。
		自己肯定できる（自尊感情が持てる）生徒70%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 大事なことなのでさらに増えることを期待する。
		部活動等各種活動に熱心に取り組んだ生徒80%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> サークル活動を接触的に行うことができていた。 相良高校にとって大きな柱となり、成果や取り組みをのプロセスをこれからも発信していただきたい。
		生活改善できた生徒80%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 健康改善の意識が高い。 コロナの流行は反面、健康への意識、他者への配慮や思いやりの心を育てた。継続的な指導をお願いしたい。
		交通事故件数5件以下 自転車指導カード交付枚数100枚以下	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故はあくまでも0を目標に努力したい。
イ	生徒の基礎的知識・技能の習得や学びに向かう資質を高め、探究意欲を育むとともに、地域・自己課題解決の学習を促進することにより、地域社会に貢献することがで	授業を受けて学力や技能の向上を実感した生徒80%以上 授業における取組の向上を実感した生徒80%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> 学力・技能向上している。 スマホ活用により、生徒の取り扱いは向上。メディアリテラシーの向上とともに、体験を合わせて学びの質を高めてほしい。

	きる自覚やビジョンを育成する。	「SCH 地域活動相高プロジェクト」参加生徒延べ数 300 人以上	A	A	・体験活動は、キャリア教育同様に、地域というフィールドを活かすことが大切だと思う。
		毎日学習課題に取り組む生徒 50%以上	B	B	・資格取得をお願いしたい。 ・一人一台パソコンに対する経済的サポートがあるとよいと思う。 ・課題配信も生徒の負担にならないよう適切に配慮をお願いしたい。
		利用者数 100 人/週以上 年間読書数が 3 冊以上の生徒 50%以上	B	B	・ここはスタンダードを引き上げていただきたい。 ・「いこつと」の活用や高校生への地域人材の文学や書籍の紹介、「読み聞かせ」などの方法も可能である。
ウ	進路指導体制の充実を図り、自治体や地域企業、保護者と連携し、生徒の多様な進路希望に対応することで、生徒が明確な進路目標を持ち、自らの将来を切り開いていく能力を育成する。	進路目標達成のために、3 年間継続的に努力できた生徒 80%以上 本校の進路指導に満足している生徒 (3 年生)80%以上 年度内就職内定率 100% 1 社目の内定率 80%以上 進学希望者の第 1 志望への合格率 80%以上	A	A	・インターンシップはぜひ進学希望者にも体験を促していただきたい。 ・生き方指導としての進路が大切。卒業生や人生の先輩としての識者のパネルディスカッションや講演会、体験的な職業学習、様々な方法でキャリア意識を育てたい。 ・卒業後の追跡調査 (アンケート) は如何か。
エ	保護者や地域等と連携し、生徒の教育環境の充実を図るとともに、地域から信頼される学校となるための取組を推進する。	本校の教育活動に満足している保護者 80%以上 保護者アンケートにおいて肯定的な回答が 80%以上	B	B	・学校からの情報発信は必要。 ・まさに情報発信、受信は大きな力になる。相高のポスターなど地域に貼っていただくことは、新しいイメージの学校紹介になっていた。
		中学生に対するアンケートで、ホームページや SNS が参考になったという回答 80%	B	B	・インスタを時々拝見している。発信内容をもう少し工夫して、親への PR (学習面) を増やす必要性を感じる。 ・情報発信が相良高校への進学希望に変わるよう継続していただきたい。
		校内防災訓練 3 回以上 地域防災訓練参加率 80%以上	B	B	・更なる防災意識の高まりを。 ・事前指導を今後もお願いしたい。

様式第5号

		生徒向け講座の実施 「教育相談だより」年3回以上発行 資質向上のための職員研修年2回	A	A	・今後もスクールカウンセラーと連携し、未だの支援を継続してほしい。
		事務室は充実した教育活動が行えるように支援していると回答する教職員80% 校舎内外の安全点検毎月1回 物品の現物確認等年1回	A	A	・事務室は努力している。 ・同窓会館の維持管理、活用について、同窓会役員、学校と相談して有効活用をしたい。
		清掃活動を通して環境美化を意識することができた生徒80%以上 学期に1回安全点検	A	A	・ごみの持ち帰りは良い。 ・今後も生徒に取組の成果を伝え、伝統にしてほしい。
オ	チームとして協力し合える教職員集団づくりを進め、多忙化や負担感等の解消を目指すことにより、円滑な学校教育が遂行できるよう努める。	定時退勤を守るなど勤務時間短縮を意識できた教職員80% 夏季休暇取得率100% やりがいを持って仕事のできた教職員80% 支援を必要としている生徒に適切な支援ができた教職員80% 信頼できる先生がいると思う生徒70%以上	B	B	・職員の健康が生徒の成長を支える上でとても大切なことである。人手不足の中大変ではあるが、チーム相高として、今後も御尽力いただきたい。 ・チームで協力し合う職員集団を作ってほしい。働き方改革をしてほしい。